

1000M SMF SFPモジュール (80km)

AT-MG8ZX インストールガイド

このたびは、AT-MG8ZXをお買いあげいただき、誠にありがとうございます。本製品は弊社ハードウェア製品のSFPスロットに装着して、長距離対応のギガビット光ポートとして使用するためのSFPモジュール(以下、SFPと省略)です。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。

光源をのぞきこまない

目に傷害を被る場合があります。
光ファイバケーブルのコネクタ、ケーブルの断面、製品本体のコネクタなどをのぞきこまないでください。



のぞかない

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- AT-MG8ZX 1個
- 製品保証書 1枚
- シリアル番号シール 2枚
- インストールガイド(本書) 1部

2 対応機種

○ CentreCOM 8948XL

対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。本製品を装着するスイッチ本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

ホームページ

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

3 取り付け・取り外し

取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分をさわらない

稼働中は、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し(ホットスワップ)を行う際は、コネクタの接点部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意



ヒント

SFPはホットスワップ対応のため、取り付け・取り外しの際に、本製品を装着する製品本体の電源を切る必要はありません。

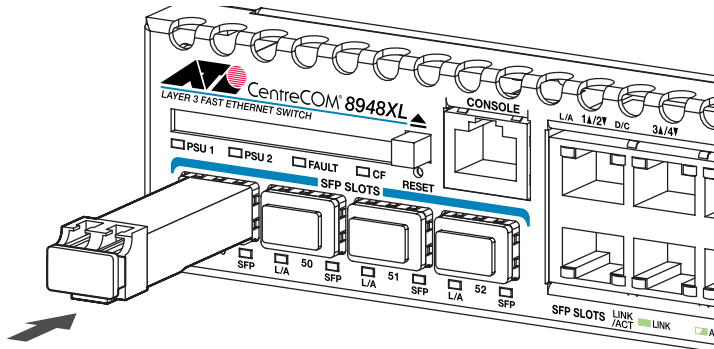


ヒント

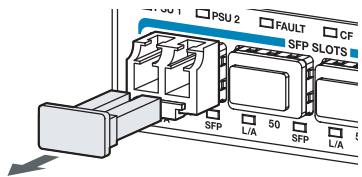
SFPには、スロットへの固定・取り外し用にハンドルが付いているタイプとボタンが付いているタイプがあります。形状は異なりますが、機能的には同じものです。

取り付け

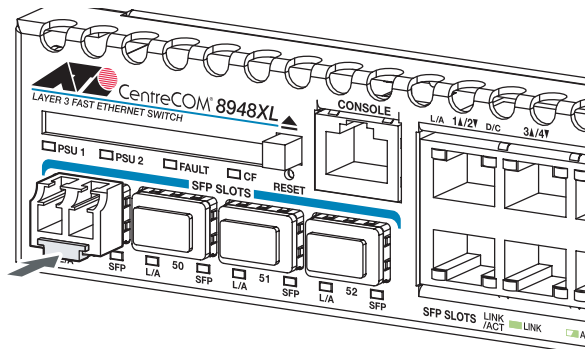
- 1 SFP スロットに付いているダストカバーをはずします。
- 2 SFPの両脇をもってスロットに差し込み、カチッとハマるまで押し込みます。ハンドルが付いているタイプはハンドルを上げた状態で差し込んでください(下図はボタンが付いているタイプを CentreCOM 8948XL に差し込む例)。




- 3 SFP に付いているダストカバーをはずします。


取り外し

- 1 光ファイバーケーブルをはずします。
- 2 ボタンが付いているタイプは下図のようにボタンを押し、ハンドルが付いているタイプはハンドルを下げてスロットへの固定を解除します。次にSFPの両脇をもってスロットから引き抜きます。



 **注意** 光ファイバーケーブルを接続していないときは、必ずコネクタにダストカバーを装着してください。また、SFPスロットを使用していないときは、SFPスロットにダストカバーを装着してください。

4 1000Mbps 光ポートインターフェース仕様

使用ケーブル	シングルモードファイバー (ITU-T G.652準拠)	
光ポート	2連LCコネクタ	
中心波長	1550nm	
送信光レベル	最大	5dBm
	最小	0dBm
受信光レベル	最大	0dBm
	最小	-22dBm
許容損失※1	22dB	
分散耐力	1600ps/nm	
最大伝送距離※2	80km	

※1 同一製品を対向で使用した場合です。使用環境によっては、アッテネーターが必要となる場合があります。

※2 使用ケーブルの損失が0.25dB/km以下、分散が20ps/nm・kmの場合です。

5 製品仕様

準拠規格	IEEE802.3z 1000BASE-X (PMDを除く)	
適合規格	UL60950, CSA-C22.2 No.60950	
通信速度	1000Mbps	
動作電圧	DC3.3V	
最大入力電流	360mA	
最大消費電力	1.2W	
最大発熱量	4.3kJ/h	
環境条件	動作時温度	0~55℃
	動作時湿度	80%以下 (ただし、結露なきこと)
	保管時温度	-20~65℃
	保管時湿度	95%以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法	According to SFP MSA	

